
【訪問看護医療情報連携加算に関する掲示】

当院訪問看護部門では、訪問看護の提供にあたり、
患者さんの診療情報を安全かつ適切に共有し、
医療・看護の質を高めるための ICT 情報連携体制を整備しています。

■ 情報共有に使用している ICT サービス

- ・メディカルケアステーション（MCS）
（医療・介護関係者専用のセキュアな情報共有システム）
-

■ 情報共有の内容

- ・診療情報、訪問看護記録、バイタル情報
 - ・緊急時の対応状況
 - ・医師・看護師・関係機関間の連絡調整
 - ・利用者ごとの情報を時系列で閲覧可能
 - ・参加者のアクセス権限を適切に管理
-

■ 情報共有を行っている連携機関（実績のある機関）

1. かるが医院
広島市安佐北区狩留家町 1298-1（内科・小児科）
 2. はしもと内科
広島市安佐北区深川 5-23-1（内科・胃腸科・泌尿器科）
- ※ 必要に応じて、地域の医療機関・介護事業所とも連携しています。
-

■ 安全管理について

当院は以下のガイドラインに基づき、情報を適切に管理しています。

- ・厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」
 - ・HISPRO「医療情報連携における SNS 利用時の注意事項」
 - ・連携機関一覧を院内に掲示
 - ・同内容を当院 Web サイトにも掲載
URL：<https://www.koyodaiichi.jp/oushin.html>
-

■ 個人情報の取り扱い

患者さんの個人情報は、医療・看護の提供に必要な範囲でのみ使用し、
法令に基づき適切に管理しています。
